



世界は広い！ 人々の生活を知ろう



南米エクアドルの赤道博物館に設置された釘の上に立つ生卵です。

地球の引力と、自転による遠心力、卵の重心の3要素が一直線にならば赤道直下にある時に卵は立つとのこと。

国際理解への早道 「総合的な学習の時間」 授業提案書

特定非営利活動法人



シニアボランティア経験を活かす会

小学校・中学校・高等学校における『総合的な学習の時間』授業のご提案

～ 国際理解教育、キャリア教育等でのサポート ～

【提案内容】

- ◆ 当会は、会員の海外でのボランティア活動経験や生活体験の社会還元の一環として、2006年度から主に小学校・中学校における国際理解教育やキャリア教育などのご指導に協力する出前授業を行っております。
- ◆ 授業内容については、学校の要請に基づき現場の先生方と事前にご相談をした上で講師を派遣して授業のサポートをいたします。なお、当会の出前授業は、会員単独による授業と、日本在住の外国人と会員によるペア授業を行っております。

【授業事例】・・・これまでに実施した授業の題目例を4頁以降に掲載しております。

- 1) 「世界の国に目を向けよう」～図書やインターネットで調べても分かりにくい開発途上国の実情や文化、学校生活などを紹介し、日本との違いに気づかせたり、自分たちの生活を見直すきっかけとする。
- 2) 「生き方を学ぶ」～働くことの意義や仕事と社会とのつながりを、講師自身の経験を踏まえ具体的に説明し、これからの生き方の参考とする。

【当会の紹介】

- ◆ 当会は、日本の政府開発援助（ODA）の実施機関である独立行政法人「国際協力機構（JICA）」により開発途上国に派遣された『シニア海外ボランティア（現、シニア海外協力隊）』経験者が中心となり、約100名の会員で構成されています。
- ◆ 会員は、約50ヶ国で現地の人々とともに生活し、異なる文化や習慣に溶け込みながら、草の根レベルで開発途上国が抱える課題の解決に取り組んできた経験を有しております。
- ◆ 当会の出前授業や出前講座をご希望される場合は、当会の講師派遣依頼書(<https://forms.gle/65gqYaY9QcNSRPro6> 右QRコード)、または当会の電子メール（info@jicasvob.com）宛てにご一報ください。担当者より実施に向けたご相談をさせていただきます。



特定非営利活動法人

シニアボランティア経験を活かす会

ご紹介できる国

(当会会員が JICA ボランティアとして活動した国々です)

地域	国 名
アジア	インドネシア、カンボジア、タイ、フィリピン、ベトナム、マレーシア、ラオス、スリランカ、ネパール、パキスタン、ブータン、ウズベキスタン、カザフスタン、キルギス、タジキスタン、モンゴル、中国、韓国
中南米	アルゼンチン、ウルグアイ、エクアドル、コロンビア、チリ、パラグアイ、ブラジル、ペルー、ボリビア、コスタリカ、パナマ、ホンジュラス、メキシコ、セントルシア、ドミニカ共和国
大洋州	ソロモン諸島、トンガ、バヌアツ、パラオ、マーシャル諸島、ミクロネシア連邦
中東	シリア、トルコ、ヨルダン
アフリカ	エジプト、モロッコ、エチオピア、スーダン、セネガル、ガーナ、カメルーン、ケニア、タンザニア、ザンビア、マラウイ



A. 日本に住んでいる外国のかたのお話を聞いて交流しよう

日本に住んでいる外国の方のお話を聞いて遊ぼう	国際理解・小学1-6, 中学
- その国の特徴を知る - その国の言葉であいさつしよう、ことばと文字 - 民族衣装や楽器、食べ物などについて - 子供たちのようす、学校の勉強や遊び - 一緒にゲームをしたり、歌ったりしよう - 日本に来たきっかけ、日本の印象	- 外国人+日本人アシスタント - グループ、クラス、学年単位 - 複数の講師による ティームティーチング授業

【授業の例】

		
韓国	ベトナム	タイ
		
ラオス	キルギス	シリア
		
エチオピア	マラウイ	ウズベキスタン
		
メキシコ	ボリビア	ドミニカ共和国

B. いろいろな国の話

外国に住んだことがある日本人から話を聞く	国際理解・小学 1-6, 中学
- その国は、どこにある？ - 文化や生活の紹介 - 学校の様子について - 民族衣装や楽器について - 日本との関係	- 観光案内では分からないその国の素顔 - 現地で見た人々の暮らし - 豊かさとは、幸せとは - 私たちの暮らしをふりかえる

【授業の例】

		
フィリピンを知ろう	カンボジアの小学校	ヨルダンの子供たち
		
トンガの市場の野菜売り	パナマ運河を行きかう船	パラグアイの小学校の教室
		
遠くて近い国、チリ	ブラジルの移住地小学校	アルゼンチンのペンギン
		
モロッコのサハラ砂漠	ガーナの赤い大地と白い雲	ザンビアのチータ

C. 世界の平和と日本の役割

いろいろな体験をされた方の話	社会科・小学 5-6, 中学
- 平和について考える - ボランティアとは - JICA（国際協力機構）の活動紹介 - 日系人社会について	- 世界にはいろいろな環境、状況の中で生活をしている人々がいる - 戦争や飢餓で学校に行かれない子供たちがいる - 世界の現状を知り、視野を広げる - SDGs について考える

【授業の例】

		
平和について考える	私のボランティアの原点	私たちにできる国際貢献
		
学校に行かれない子供たち	JICAの国際協力活動	中南米の日系人社会

D. 生き方、進路について考える

人生の先輩から話を聞く	キャリア教育・小学 6 年、中学
- 卒業後の進路を選択する心がまえ - 小・中学生の頃の思い出、将来の夢 - 社会人としての経験談	- グループ、クラス単位で話し合う - パネルトーク

【授業の例】

		
将来の進路を切り開く	職場実習の事前学習	パネルトーク

授業後の子供たちの声

■「学校で学べることの幸せ」■

〇〇さん、このあいだは、×××小学校でシリアの話をしていただき、ありがとうございます。今、私たちが学校で学ぶことができるのも幸せだと気づきました。だから、もっと感謝して学びたいです。シリアももっと楽しく明るい国になってほしいです。ありがとうございます。(杉並区立小学校6年生)

■日本との間の意外な結び付きに驚き■

本日は国際理解の授業をしていただきありがとうございました。最初は聞きなじみのない国でピンとこなかったのですが、この一時間でマラウイの色々なことを知ることができました。日本とはちがう四季や村、トイレがある一方、日本との間に意外な結び付きがあったことに驚きました。国歌もとてもすてきだと思います。皆と協力しようとする姿勢、私も参考にします。今日のお二人に会えたこと、とても嬉しく思っています。ありがとうございました。ジコモ！
(杉並区立中学校3年生)

■留学生は自国に誇りを持ち、カッコいい■

今回の国際交流を通して外国の文化や言語について触れることができて外国への関心が一層深まった。このような交流が増えれば国と国との文化の違いによる紛争も減るのではないのかなと思った。それぞれの留学生が自分の国に誇りをもっていて、カッコいいと思った。(鎌倉市立中学校3年生)

■多文化共生を意識して過ごしたい■

今まで知らなかったことを聞けて、新たな発見が多くありました。特に、シリアでは同じ中学生の現状、キルギスでは珍しいスポーツに関することに興味がわきました。これからの生活において、外国との関わりは多くあると思います。その時に今日のことを思い出して、多文化を理解すること、そして共に生きるということを意識して過ごしていきたいと思います。
(あきる野市立中学校1年生)

■ボリビアの生活と文化■

今回はボリビア多民族国がどのような国なのか、どのような歴史があったのか、みっちり教えて下さりありがとうございました！スペイン語をさらっとしゃべる所が、かっこよかったです！
(江戸川区立中学校2年生)

■障害者の出来ることに、見る目が変わった■

ぼくは障害者ができないことよりできることの方が多いことを知りました。ぼくは目が見えない人を見ると「大丈夫かな」と思っていて、できないところを見てしまいました。でも話を聞いてできる方を見てみると見る目が変わりました。これからできる人が何かをできない人を支え合って、おぎなっていこうと思いました。
(調布市立中学校2年生)



コロンビアの祭り



和太鼓を打つキルギスの子供達



マラソン大会(ホンジュラス)



特定非営利活動法人

シニアボランティア経験を活かす会

〒102-0093 東京都千代田区平河町1-6-15 USビル8階

電子メール : info@jicasvob.com

ホームページ : <https://jicasvob.com>

(2025 年 4 月版)